インドネシア人大学生の日本料理と韓国料理に関する知識 および韓国人大学生の東南アジアの食に関する興味

堀 康二^{*1}・下村久美子^{*1}・Sutarjo Surjoseputro^{*2}
金 相愛^{*3}・金 相潤^{*4}・李 眞英^{*5}

(^{*1}純真短期大学,

^{*2}Widya Mandala・スラバヤ・カトリック大学,

^{*3}新羅大学校, ^{*4}京東大学校, ^{*5}東宇大学)

Knowledge of Japanese and Korean food by Indonesian college students, and interests in South-east Asian food by Korean college students

Kohji Hori^{*1}, Kumiko Shimomura^{*1},
Sutarjo Surjoseputro^{*2}, Sang-Ae Kim^{*3},
Sang-Yoon Kim^{*4}, Jin-Young Lee^{*5}

^{*1}Junshin Junior College, 1-1-1, Chikushigaoka, Minami-ku, Fukuoka-shi, Fukuoka, 815-8510

^{*2}Widya Mandala Surabaya Catholic University, Jl. Dinoyo42-44, Surabaya, 60265, Indonesia

^{*3}Silla University, San1-1, Gwaebop-dong, Sasang-gu, 617-736, Korea

^{*4}Kyungdong University, Goseong-gun, Gangwon-do, 219-705, Korea

^{*5}Dong-U College, Socko, Gangwon-do, 217-711, Korea

^{*1}〒815-8510 福岡市南区筑紫丘 1-1-1

^{*2}〒60265 インドネシア, スラバヤ市ディノヨジャラン

^{*3}〒617-736 韓国, 釜山市沙上区掛法洞 1-1

^{*4}〒219-705 韓国, 江原道高城郡

^{*5}〒217-711 韓国, 江原道草束市

This survey examined the Indonesian college students' knowledge of Japanese and Korean food as well as the interest of Korean college students in Southeast Asian food. Although many Indonesian college students have prior experience of eating Japanese food in Indonesia, only few of them have prior experience of eating Korean food. Despite the lack of the experience on eating Korean food, "kimchi" is well-known among them. The surveyed Korean college students have low interest in South-east Asian food and they seem to lack the knowledge on Islamic religious food taboos.

The students not only in Korea but also in Japan, majoring in food science and food-related subjects at colleges, should be encouraged to have more interest and knowledge concerning food taboos, and more information on Japanese and Korean food should be made available to Indonesian people. This may lead to expansion of Korean and Japanese-food-related businesses in South-east Asia, including Indonesia.

The authors consider the necessity of propagation of awareness on Korean and Japanese food, the creation of impression on Korean and Japanese food as healthy dishes, and the introduction of much healthier food in Southeast Asian countries like Indonesia.

1. 緒 言

インドネシアには多くの日本料理レストランがある。観光および商用で、インドネシアに滞在している日本人が多数いることがその理由の一つである。インドネシア人もそれらの日本料理レストランで日本料理を食べている姿がよく見られ、日本料理を楽しんでいる。

テレビでは日本のアニメなどが放映されているので、日本料理レストランが全くないようなインドネシア・ジャワ島東南部の田舎町トゥルンアグンの小・中・高校生でも、日本の文化や日本料理の名称をよく知っている¹⁾。

韓国人も観光および商用で、インドネシアを訪れることが多くなっている。それにともない韓国料理レストランの数も増加しているようである。

インドネシアの首都ジャカルタの小・中学生を対象にした調査²⁾では、日本料理を食べた経験のあるものが、韓国料理を食べた経験のあるものよりも幾分高く、日本料理も、韓国料理もインドネシアの小・中学生に好まれている。日本料理に比べ、インドネシア料理も韓国料理も唐辛子を使うことが多いので、インドネシアの韓国料理レストランの数が増え、インドネシア人が韓国料理を食べる機会が多くなると、韓国料理が好きなものの数は急増するものと予想される。

食に関わる領域を専門とし、近い将来社会に進出する韓国の大学生がインドネシアの食に関する情報を保有し、興味を惹起することは韓国料理レストランのインドネシア進出に重要な要因となるであろう。しかし、韓国人大学生はインドネシアをはじめとした東南アジアの食に関する情報があまり豊富ではないように思える。

外国人による韓国料理の嗜好調査は、韓国への日本人旅行者の伝統的韓国料理の満足度等に関する研究³⁾、日本、中国、北米から韓国へ来た旅行者あるいは在住者を対象にした韓国の伝統的レストランでの調査⁴⁾、フランス人のキムチの嗜好に関する研究⁵⁾などに見られるが、東南アジアを対象とした研究はない。また、インドネシア人も韓国料理についての知識は豊富でないように思える。

食に関わっている若い韓国人に、インドネシアをはじめとした東南アジアの食に関する興味を持たせるような工夫をし、インドネシア人に韓国料理や韓国料理の食材に関する情報を提供することは、韓国料理レストランのインドネシア進出に有利に働くものと考えられる。そのためには、インドネシア人および韓国人による相手国の食に関する興味・知識について知る必要がある。それらの情報は日本料理の東南アジア進出の際にも有益な情報になるであろう。

本研究は食を通しての日本文化あるいは韓国文化の東南アジアへの紹介、食に関するビジネスの拡大と東南アジアとの交流を目的に、インドネシア人大学生の日本料理と韓国料理に関する知識および韓国人大学生の東南ア

シアの食に関する興味について調査したものである。

2. 調査方法

調査内容

インドネシア人大学生に対して、「インドネシアで日本の料理を食べたことがありますか」、「日本のコメはインドネシアのコメより粘りがあることを知っていますか」など日本食に対する知識と「インドネシアで韓国の料理を食べたことがありますか」、「スムゲタンは韓国料理であることを知っていますか」、「キムチは発酵食品であることを知っていますか」など韓国食の知識についてたずねた。また、韓国人大学生に対しては、「韓国以外でどこの国の食文化や食べ物に興味がありますか」といった東南アジアの食に対する興味や「イスラム教では豚肉が食物タブーであることを知っていますか」など食物タブーについて、さらに「インドネシア料理には沢山の赤唐辛子が使われているのを知っていますか」などインドネシアの食に関する基礎的知識についてたずねた。

調査対象および調査の実施

食べ物・食糧・食品・食文化などの教科を履修し、食べ物や料理などに関連が深いと考えられる学科の学生を調査対象にしたが、韓国およびインドネシアの学制の違い、また両国の大学の学部構成、学科構成、大学生の男女比などの違いから、調査対象の属性を同一にすることは困難であった。

インドネシアでの調査はインドネシアのジャワ島東部スラバヤにある Widya Mandala カトリック大学の学生300名（男性63名、女性237名）を対象に行った。被験者の平均年齢は21.1歳であった。韓国における調査は、韓国の東北部江原道高城郡にある京東大学校の外食事業学科およびホテル経営学科の男子学生（90名）および江原道東草市の東宇大学ホテル調理学科の男子学生39名、合計129名（平均年齢；22.4歳）について集計した。両校の女子学生は少なく集計対象としなかった。釜山では新羅大学校の食品栄養学部の学生を対象にして、調査を行なったが、ここでは逆に男子学生が少なかったので、111人の女子学生（平均年齢；21.8歳）についてのみ集計の対象とした。スラバヤと江原道での調査は2006年10月に、釜山における調査は2007年3月に行なった。

インドネシアでは英文のアンケート用紙を、韓国ではハングル文字で書いたアンケート用紙を講義の直前に配布し、直ちに記入させ、回収した。集計は純真短期大学で行い、男女間の検定は χ^2 検定を行った。

3. 結 果

1) インドネシア人大学生の日本料理および韓国料理に対する知識

(1) 日本料理に対する知識

表1に示したように、「インドネシアで日本の料理を食べたことがありますか」という質問に、食べた経験の

Table 1. Knowledge about Japanese food by Indonesian college students

	Male	Female	Total
Q. Have you ever eaten Japanese food in Indonesia before?			
Yes	61 (96.8)	216 (91.1)	277 (92.3)
No	2 (3.2)	20 (8.4)	22 (7.3)
Do not know, Others	0 (0.0)	1 (0.4)	1 (0.3)
Q. Have you ever heard the word “Yakiniku” ?*			
Yes	50 (79.4)	220 (92.8)	270 (90.0)
No	12 (19.1)	14 (5.9)	26 (8.7)
Do not know, Others	1 (1.6)	3 (1.3)	4 (1.3)
Q. Do you know that “shabu-shabu” is a Japanese dish?			
Yes	60 (95.2)	223 (94.1)	283 (94.3)
No	3 (4.8)	6 (2.5)	9 (3.0)
Do not know, Others	0 (0.0)	8 (3.4)	8 (2.7)
Q. Do you know that Japanese rice is stickier than Indonesian rice?			
Yes	48 (76.2)	181 (76.4)	229 (76.3)
No	5 (7.9)	30 (2.7)	35 (11.7)
Do not know, Others	10 (15.9)	26 (11.0)	36 (12.0)
Q. Which do you think is healthier, Korean food or Japanese food?			
Korean	11 (17.5)	26 (11.0)	37 (12.3)
Japanese	14 (22.2)	55 (23.2)	69 (23.0)
Both	20 (31.8)	94 (39.7)	114 (38.0)
Neither	4 (6.4)	3 (1.3)	7 (2.3)
Do not know, Others	14 (22.2)	59 (24.9)	73 (24.3)

Numbers of parentheses are the percentages of the respondents.

*Chi-square test : Significantly different between male and female groups at $p < 0.01$.

Table 2. Knowledge about Korean food by Indonesian college students

	Male	Female	Total
Q. Have you ever eaten Korean food in Indonesia before?			
Yes	16 (25.4)	71 (30.0)	87 (29.0)
No	40 (63.5)	156 (65.2)	196 (65.3)
Do not know, Others	7 (11.1)	10 (4.2)	17 (5.7)
Q. Have you ever heard the word “kalbi” ?			
Yes	2 (3.2)	11 (4.6)	13 (4.3)
No	45 (71.4)	172 (72.6)	217 (72.3)
Do not know, Others	16 (25.4)	54 (22.8)	70 (23.3)
Q. Do you know that “kalbi – kui” is a Korean dish?			
Yes	2 (3.2)	9 (3.8)	11 (3.7)
No	41 (65.1)	144 (60.8)	185 (61.7)
Do not know, Others	20 (31.8)	84 (35.4)	104 (34.7)
Q. Do you know that “bibim – pap” is a Korean dish?			
Yes	3 (4.8)	12 (5.1)	15 (5.0)
No	42 (66.7)	144 (60.8)	186 (62.0)
Do not know, Others	18 (28.6)	81 (34.2)	99 (33.0)
Q. Do you know that “bulgogi” is a Korean dish?			
Yes	3 (4.8)	20 (8.4)	23 (7.7)
No	39 (61.9)	130 (54.9)	169 (56.3)
Do not know, Others	21 (33.3)	87 (36.7)	108 (36.0)
Q. Do you know that “samgyetang” is a Korean dish?			
Yes	3 (4.8)	10 (4.2)	13 (4.3)
No	42 (66.7)	139 (58.7)	181 (60.3)
Do not know, Others	18 (28.6)	88 (37.1)	106 (35.3)

Numbers of parentheses are the percentages of the respondents.

あるインドネシア人大学生は92.3%と多かった。「焼肉」という言葉を聞いたことのあるものや、「シャブシャブ」が日本料理であることを知っているものは90%以上と多くいた。「日本のコメはインドネシアのコメよりも粘りがあることを知っていますか」という質問に、知ってい

ると答えたものは76.3%で、日本料理を食べた経験や「焼肉」「シャブシャブ」の知名度に比べると、日本のコメが粘りがあることを知っているものは少なかった。しかし、70%以上の学生は日本のコメには粘りがあることを知っていた。

Table 3. Knowledge about kimchi by Indonesian college students

	Male	Female	Total
Q. Have you ever heard about “kimchi” ?**			
Yes	39 (61.9)	189 (79.8)	228 (76.0)
No	20 (31.8)	31 (13.1)	51 (17.0)
Do not know, Others	4 (6.4)	17 (7.2)	21 (7.0)
Q. Do you know that “kimchi” is Korean food?*			
Yes	27 (42.9)	144 (60.8)	171 (57.0)
No	27 (42.9)	58 (24.5)	85 (28.3)
Do not know, Others	9 (14.3)	35 (14.8)	44 (14.7)
Q. Do you know that “kimchi” is fermented vegetable?			
Yes	29 (46.0)	121 (51.1)	150 (50.0)
No	24 (38.1)	63 (26.6)	87 (29.0)
Do not know, Others	10 (15.9)	53 (22.4)	63 (21.0)
Q. Have you ever eaten “kimchi” in Indonesia before?			
Yes	8 (12.7)	51 (21.5)	59 (19.7)
No	50 (79.4)	177 (74.7)	227 (75.7)
Do not know, Others	5 (7.9)	9 (3.8)	14 (4.6)
Q. Do you know that it is said that “kimchi” has specific nutritional functions?			
Yes	12 (19.1)	67 (28.3)	79 (26.3)
No	30 (47.6)	91 (38.4)	121 (40.3)
Do not know, Others	21 (33.3)	79 (33.3)	100 (33.3)
Q13. Do you know that it is said that “kimchi” has specific physiological functions?			
Yes	6 (9.5)	25 (10.6)	31 (10.3)
No	35 (55.6)	114 (48.1)	149 (49.6)
Do not know, Others	22 (34.9)	98 (41.4)	120 (40.0)

Numbers of parentheses are the percentages of the respondents.

*Chi-square test : Significantly different between male and female groups at $p < 0.05$.

**Chi-square test : Significantly different between male and female groups at $p < 0.01$.

Table 4. Interests in South-east Asian food by Korean college students

	Male	Female	Total
Q. Except for Korea, what country's cuisine are you interested in?			
Japan	47 (36.4)	58 (52.3)	105 (43.8)
China	19 (14.7)	6 (5.4)	25 (10.4)
South-east, South and West Asia	5 (3.9)	6 (5.4)	11 (4.6)
Europe and America	49 (38.0)	33 (29.7)	82 (34.2)
Do not know	2 (1.6)	3 (2.7)	5 (2.1)
Others	3 (2.3)	2 (1.8)	5 (2.1)
Not interested	4 (3.1)	3 (2.7)	7 (2.9)
Q. Except for Korea, what country's food eating habits and food are you interested in?			
Japan	47 (36.4)	46 (41.4)	93 (38.8)
China	17 (13.2)	6 (5.4)	23 (9.6)
South-east, South and West Asia	5 (3.9)	7 (6.3)	12 (5.0)
Europe and America	48 (37.2)	40 (36.0)	88 (36.7)
Do not know	3 (2.3)	4 (3.6)	7 (2.9)
Others	5 (3.8)	2 (1.8)	7 (2.9)
Not interested	4 (3.1)	6 (5.4)	10 (4.2)

Numbers of parentheses are the percentages of the respondents.

「韓国料理と日本料理ではどちらがヘルシーだと思いますか」というヘルシー度をたずねると「両方ともヘルシー」と答えたものが38.0%と多かったが、「わからない・その他」が24.3%で、それに次いで多かった。

(2) 韓国料理に対する知識

インドネシア人大学生の韓国料理に関する知識を表2に示した。「インドネシアで韓国料理を食べたことがありますか」という質問に、食べた経験のあるインドネシア人大学生は約30%であった。各種の韓国料理名の知識をたずねた質問では、知っているものの割合は3.7~7.7%と低く、カルビクイ、ビビンバ、プルコギ、スムゲタ

ンなど代表的な韓国料理の名前も50%以上のものが知らなかった。

表3はインドネシア人大学生のキムチに関する知識を示した。「キムチについて聞いたことがありますか」という質問では、あると答えたものは76.0%と多数で、特に女子学生に多かった。キムチが韓国の食べ物であることを知っているものは57.0%、発酵食品であることを知っているものも50.0%と比較的多かった。しかし、キムチを食べた経験のあるものは19.7%で少なく、キムチが特別な栄養効果や生理効果があるといわれていることを知っているものはそれぞれ26.3%と10.3%で少なかった。

Table 5. Knowledge about food taboos by Korean college students

	Male	Female	Total
Q. Do you know that there are religious food taboos (forbidden food) ?			
Yes	93 (72.1)	89 (80.2)	182 (75.8)
No	21 (16.3)	14 (12.6)	35 (14.6)
Do not know, Others	15 (11.6)	8 (7.2)	23 (9.6)
Q. Do you know that pork is one of the food taboos for Muslims?*			
Yes	78 (60.5)	87 (78.4)	165 (68.8)
No	27 (20.9)	13 (11.7)	40 (16.7)
Do not know, Others	24 (18.6)	11 (9.9)	35 (14.6)
Q. Do you know that lard is also one of the food taboos for Muslims?*			
Yes	38 (29.5)	22 (19.8)	60 (25.0)
No	55 (42.6)	69 (62.2)	124 (51.7)
Do not know, Others	36 (27.9)	20 (18.0)	56 (23.3)
Q. Do you know that amphibian is one of the food taboos for Muslims?**			
Yes	14 (10.9)	11 (9.9)	25 (10.4)
No	69 (53.5)	82 (73.9)	151 (62.9)
Do not know, Others	46 (35.7)	18 (16.2)	64 (26.7)
Q. Do you know that alcoholic beverages is prohibited for Muslims?*			
Yes	29 (22.5)	20 (18.0)	49 (20.4)
No	59 (45.7)	72 (64.9)	131 (54.6)
Do not know, Others	41 (31.8)	19 (17.1)	60 (25.0)
Q. Do you know that Muslims are allowed to eat the meat from cattle slaughtered under religious rules?			
Yes	35 (27.1)	23 (20.7)	58 (24.2)
No	59 (45.7)	67 (60.4)	126 (52.5)
Do not know, Others	35 (27.1)	21 (18.9)	56 (23.3)

Numbers of parentheses are the percentages of the respondents.

*Chi-square test : Significantly different between male and female groups at $p < 0.05$.**Chi-square test : Significantly different between male and female groups at $p < 0.01$.

Table 6. Knowledge about Indonesia by Korean college students

	Male	Female	Total
Q. Do you know that many Moslems live in Indonesia?*			
Yes	49 (38.0)	64 (57.7)	113 (47.1)
No	54 (41.9)	30 (27.0)	84 (35.0)
Do not know, Others	26 (20.2)	17 (15.3)	43 (17.9)
Q. Do you know that a lot of chickens are eaten in Indonesia?			
Yes	52 (40.3)	39 (35.1)	91 (37.9)
No	52 (40.3)	56 (50.5)	108 (45.0)
Do not know, Others	25 (19.4)	16 (14.4)	41 (17.1)
Q. Do you know that a lot of red pepper is used in Indonesian food?			
Yes	41 (31.8)	44 (39.6)	85 (35.4)
No	60 (46.5)	50 (45.1)	110 (45.8)
Do not know, Others	28 (21.7)	17 (15.3)	45 (18.8)
Q. Do you know that Indonesian people like sweet cakes?			
Yes	7 (5.4)	8 (7.2)	15 (6.3)
No	75 (58.1)	63 (56.8)	138 (57.5)
Do not know, Others	47 (36.4)	40 (36.0)	87 (36.3)

Numbers of parentheses are the percentages of the respondents.

*Chi-square test : Significantly different between male and female groups at $p < 0.01$.

2) 韓国人大学生の東南アジアの食に対する興味および知識

表4は韓国人大学生の東南アジアの食に対する興味程度を聞いた結果を示したものである。「韓国以外のどここの国の料理に興味がありますか」という質問では、日本料理で43.8%, 次いでヨーロッパ・アメリカ料理が34.2%で高い興味を持っていた。また、食文化・食べ物についても、日本とヨーロッパ・アメリカに興味があり、

東南アジア・南アジア・西アジアに対する興味はあまり高くなかった。

次に示す表5および表6の韓国人大学生の男女間で見られた差は、性別による差であるのか、学部間の違いによるものか、あるいは地域の差、すなわち都市部の釜山と地方の江原道の違いなのか明確ではない。しかし、一般的に男女に共通した傾向が認められたので、学部間の違いあるいは地域の差などの影響は小さいものと考えら

れる。

食物タブーについての知識を表5に示した。「宗教上の食物タブーがあることを知っていますか」という質問に、知っていると答えたものは男性72.1%, 女性80.2%と多数いた。「イスラム教では豚肉が食物タブーであることを知っていますか」という質問に、知っていると答えたものは男性60.5%, 女性78.4%と多かったが、女子学生の方がより多数であった。しかし、豚の脂、両生類、飲酒も食物タブーの対象であることを知っているものは10~25%しかいなかった。いずれも、女子学生の方が知らない割合が高かった。

「イスラム教では宗教上の儀式の中で屠殺した牛のみが食用の牛肉になることを知っていますか」という質問に、知っていると答えたものは、男性で27.1%, 女性20.7%と共に少なく、男女の間には差はなかった。

インドネシアに関する知識の結果を表6に示した。「インドネシアにイスラム教徒が多く住んでいることを知っていますか」という質問に、知っていると答えたものは女子学生に多く約60%, 男子学生で38.0%であった。しかし、「インドネシアでは鶏肉が多く食べられ、沢山の赤唐辛子が使われていることを知っていますか」という質問に、知っていると答えたものは男性で31.8%, 女性で39.6%と少なく、また男女間の差はなかった。

4. 考 察

インドネシアの第一の都市は首都ジャカルタ（人口870万人）で、ジャワ島の西部に位置し日本料理レストランも韓国料理レストランも多い。スラバヤはジャワ島の東部に位置するインドネシア第二の都市（人口350万人）である。スラバヤ及びその周辺の都市に、数多くの日本商社や関連製造工場があり、多くの日本人が住んでいる。スラバヤには日本料理レストランがジャカルタと同様に多いが、韓国料理レストランは少ない。

ジャカルタの小・中学生には韓国料理を食べた経験のあるものが約66%いる²⁾。一方、スラバヤの大学生で日本料理を食べた経験のあるものは90%以上に達したが、韓国料理を食べた経験のあるものは約30%しかいなかった。これはジャカルタに比べ、スラバヤにはまだ韓国料理を提供するレストランが少ないことによるものと考えられる。しかし、日本料理と韓国料理のヘルシー度をたずねると、「両方ともヘルシー」と答えたものが多数であった。韓国料理を食べた経験はないが、韓国は日本に近く、類似した食文化を有していると考えた結果によるものと想像される。また、インドネシアでは、極度に揚げ物が多く、甘味や香辛料の効いたものが食べられている。インドネシア料理ほど油や甘味、香辛料を使っていない日本食を彼らはヘルシーと思っているのであろう。同時に日本料理と韓国料理のどちらがヘルシーかという質問に対する回答として「わからない・その他」が「両方ともヘルシー」に次いで多い。このことは、日本も韓

国もインドネシアで、もっとそれぞれの国の料理の情報を提供する必要があることを示唆している。日本料理に関しては、もっとヘルシーな料理を提供する必要がある。

高級レストランは別にして、一般大衆を対象にしたインドネシアの日本料理レストランは、日本国内で販売されている揚げ物を主体とした持ち帰り弁当に近いものが多い²⁾。インドネシアの家庭料理は油で揚げたものが多いため、インドネシアの多くの人が、インドネシアの日本料理を受け入れているのかもしれない。一方、米国内における人気レストランでは脂肪、炭水化物、エネルギーは少ないが、風味が楽しめる料理を提供するのが最近の傾向になっている⁶⁾ことを考えると、真にヘルシーで、美味しい日本料理の紹介と普及がインドネシアの一般大衆に必要となる。

インドネシアの人々の栄養状態が良好でないとする報告⁷⁾がある一方で、インドネシアを含む東南アジアでは栄養不足と栄養過多の両方がみられるという報告⁸⁾⁹⁾もある。また、政府は牛乳を飲むことを奨励しているものの、これまで牛乳を飲む習慣がなかった¹⁰⁾。しかし、近年、発酵させた乳製品を取り始めており¹¹⁾、インドネシアの人々の最近の健康志向や発酵食品に対する関心がうかがえる。

日本料理の焼肉の言葉を聞いたことのあるものが90%いたのに対し、韓国料理のカルビという言葉を知ったことのあるものは非常に少なかった。このこともスラバヤでは、まだ韓国料理店が一般的でないことを示している。しかし、キムチの知名度は比較的高かった。キムチについて聞いたことのあるものは、特に女子学生に多かった。その理由は明確ではない。キムチが韓国の食べ物で、発酵食品であるという知識を持っているものは50%に達した。

キムチの知名度が高い割には、その栄養的・生理的特徴に関する知識は高くなかった。キムチは赤痢菌や大腸菌O-157などによる発症を抑える効果があるほかに、重症急性呼吸器症候群（SARS）や鳥インフルエンザの予防効果もあるといわれている¹²⁾。インドネシアは鳥インフルエンザの犠牲者を多く出した国の一つである。韓国の食品あるいは栄養に関係する者はキムチの優れた栄養的・生理的特徴に関するもっと多くの情報をインドネシアの大学生や関係者に発信し、ヘルシーな韓国料理の栄養効果や美味しさなどの啓蒙・宣伝をインドネシアで行うことが今後必要であろう。

そのためには食に関わる韓国人大学生は東南アジアあるいはインドネシアに関する知識が必要となるが、本調査が対象とした韓国人大学生は東南アジアに対する興味は低いと考えられる。イスラム圏の食物タブーの知識も不足しているようである。日本人女子短期大学生も東南アジアの食に関する興味は薄く、知識も不足している¹³⁾。韓国のみならず日本においても、食に関わる学生、(管理)栄養士、フードスペシャリスト、調理師など食べ物

に関わる専門家はもちろんのことホテル経営に携わるものも食物タブーの知識を必要とする。

宗教上の食物タブーの知識や関心があれば避けることのできたであろう事件が過去に起こった。インドネシアにある日系の食品会社が、豚由来の酵素を食品の製造工程の一部で使用していたということで、関係者の身柄が警察に拘束された。イスラム教を信じる人たちが、食べても大丈夫であることを示すハラルマークが製品に付いていたからである。宗教上の食物タブーを尊重しながら、東南アジアでの食に関するビジネスを推進することが必要である。

それに伴い、もっとヘルシーな日本の食べ物、韓国の食べ物を紹介・普及することが大切である。韓国料理はインドネシアの小・中学生に好まれている²⁾。インドネシア料理も韓国料理も唐辛子を使うことが多いので、韓国料理のレストランの数が増え、韓国料理を食べる機会が多くなると、日本料理と同様に、韓国料理が好きなものの数は急増するものと予想される。

食の安全問題と栄養問題を重視しているインドネシア人大学生は多い。ヘルシーな日本料理を基本とする食生活は日本人にとって最適である¹⁴⁾といわれている。また、ヘルシーな韓国料理を基本とする食生活は韓国人にとって最適であろう。しかし、コメを主食とする食生活は日本、韓国、インドネシアに共通しているので、ヘルシーな日本料理も、韓国料理も、インドネシアの人々にとって適していると思われる。食に関わる若い大学生に、インドネシアをはじめとした東南アジアの食に関する興味を持たせ、食物タブーに関する知識を集積させ、インドネシア人に韓国料理や日本料理に関する情報を提供することは、インドネシアをはじめとした東南アジアでの食に関するビジネスチャンスを広げ、食を通しての国際理解に貢献できる。日本料理・韓国料理がヘルシーであるという啓蒙と一層ヘルシーな日本料理・韓国料理の紹介・普及がインドネシアで必要である。

5. 要 約

インドネシア人大学生の日本料理と韓国料理に関する知識および韓国人大学生の東南アジアの食に関する興味について調査をした。

日本料理を食べた経験のあるスラバヤの大学生は多かったが、韓国料理を食べた経験のあるものは少なく、韓国料理の知識も貧弱であった。しかし、キムチの知名度は高かった。

調査対象の韓国人大学生は東南アジアに対する興味は低かった。そのためイスラム圏の食物タブーの知識も不足しているようであった。

韓国料理・日本料理がヘルシーであるという啓蒙と、

一層ヘルシーな韓国料理・日本料理の紹介・普及がインドネシアで必要である。

文 献

- 1) 堀康二, スタルジョ・スルジョセプトロ, 入江玲子, 浅香結美子, 岩尾美香, 田中久美: 東南アジア理解の視点をふまえた家庭科食物領域～日本人およびインドネシア人中学生・高校生の相手国に関する知識～, 福岡教育大学紀要, 54, 4, 293-299 (2005)
- 2) 下村久美子, 堀康二, 太田真由美, Riris Lumban Tobing, 中野寿美: インドネシアの小・中学生の日本料理および韓国料理に対する嗜好性, 食生活研究, 27, 6, 27-33 (2007)
- 3) Yeon-Jung Lee: A study on the recognition, satisfaction, and revisit intentions of Japanese tourists based on traditional Korean foods. *Korean Journal Food Cookery Science*, 23, 156-164 (2007)
- 4) Min-A Lee, Suna Kim: Analysis of foreign customer's evaluation of service performance for Korean traditional Restaurants. *Korean Journal Food Cookery Science*, 22, 736-755 (2006)
- 5) Myung-Ki Lee, Eun-Mi Kim, Kyoung-Kae Rhee, Dai-Ja Jang: A survey of the French preference for kimchi and French cuisines with added kimchi. *Korean Journal Food Cookery Science*, 22, 438-446 (2006)
- 6) Elizabeth Sloan: Taking off & piling on restaurants take new approaches. *Food Technology*, 58, 20-27 (2004)
- 7) Gross R, Angeles-Agdeppa I, Schultink WJ, Dillon D, Sastroamidjojo S: Daily versus weekly iron supplementation. Programmatic and economic implications for Indonesia. *Food and Nutrition Bulletin*, 18, 64-70 (1997)
- 8) Lin KG: Dietary patterns of Malaysians. Nutritional and health implications. *ASEAN Food Journal*, 6, 62-57 (1991)
- 9) Kachondham Y: Food security issues associated with development in Thailand. *Food and Nutrition Bulletin*, 13, 26-28 (1991)
- 10) Kohji Hori, Rahma Boedi R. A. Purboyo, Hari Purnomo, Sutarjo Serjoseputro: The knowledge of basic food groups and milk consumption by Indonesian college students. *Journal of Asian Regional Association for Home Economics*, 10, 64-69 (2003)
- 11) Usman Pato: The Potential of Lactic Acid Bacteria Isolated from Dadih in Reducing the Blood Cholesterol Level. *Agrotec Journal Of Food Technology Gadjah Mada University*, 24, 1-8 (2004)
- 12) 朱軫淳: 韓国の食文化と疾病構造, からだの科学, 日本評論社, 東京, 249, p.103 (2006)
- 13) 太田真由美, 堀康二: 食物栄養専攻女子短期大学生の食物タブーに関する知識の調査, 2007年度日本家政学会九州支部大会研究発表要旨集, p.12, 福岡 (2007)
- 14) 香川靖雄, 柳沢佳子, 阿部三枝子, 佐藤史: 遺伝子多型と日本人の栄養, 栄養学雑誌, 59, 213-220 (2001)